

ご利用案内

通常放映日時＝土・日・祝日 ※リニューアル工事のため、12月17日(月)から休館いたします。

通常放映時間・内容(10月～12月)

11:00(放映時間約 50分)	13:30(放映時間約 60分)	15:00(放映時間約 60分)
ほしふるよるに ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム ほしのおはなし(星空解説)	太陽系の惑星 銀河鉄道 999 ～赤い星ベテルギウス いのちの輝き～ 星空解説	4D2U 天の川銀河 宇宙の旅人 ～Voyagers of space～ 星空解説 ※11/17(土)「星空音楽館」は別内容となります。

※ご希望による放映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

観覧料

高校生以上(個人)	510円
高校生以上 (団体 20名以上)	410円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート1枚につき、
高校生以上1名無料

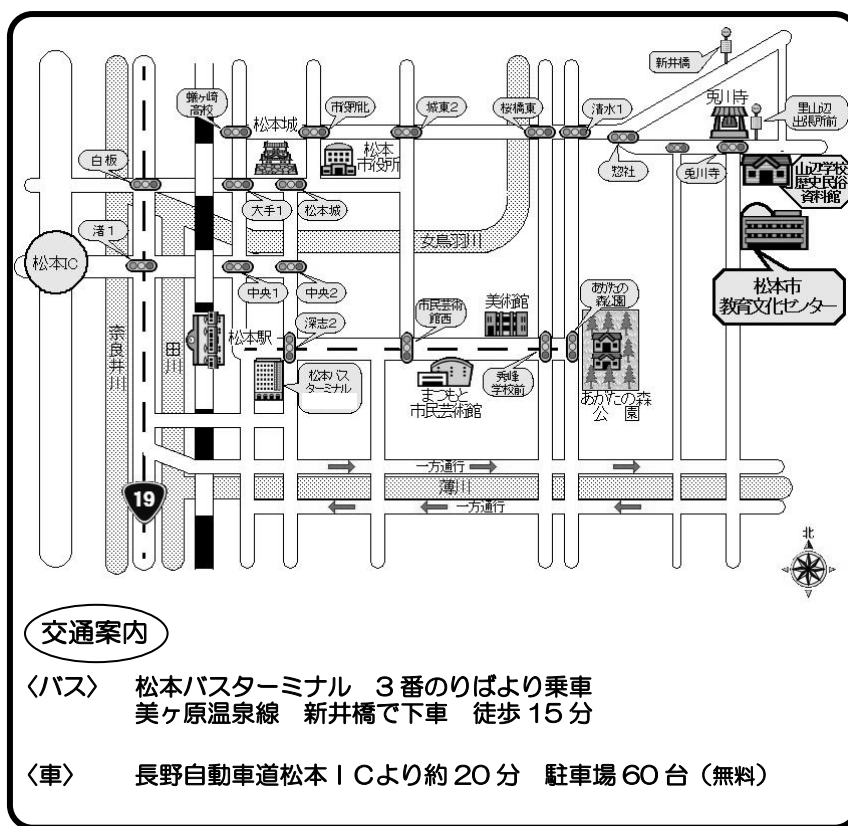
☆転入世帯優待券1枚につき、
1世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、
本人とその介助者1名無料

☆市内在住70歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

アクセス



交通案内

〈バス〉 松本バスターミナル 3番のりばより乗車
美ヶ原温泉線 新井橋で下車 徒歩15分

〈車〉 長野自動車道松本ICより約20分 駐車場60台(無料)

松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp

☆ 教育文化センター プラネタリウム通信 ☆ ☆

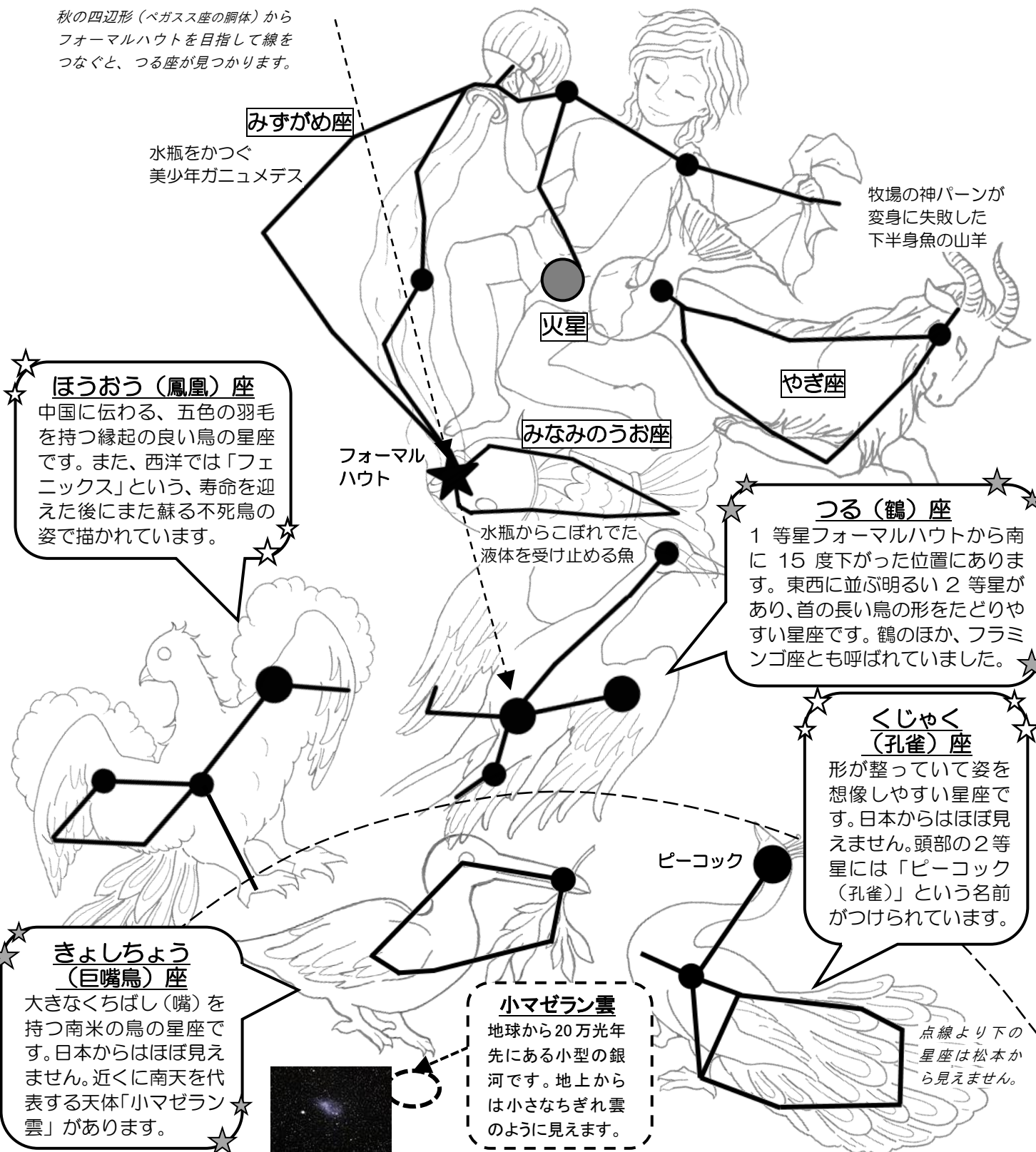
ほしみる

No.65 2018.11.1

南の星に憧れて・秋

2月、5月のほしみるに続き、南天の星座特集第3弾です。今回は秋の南天に目を向けてみます。秋は水にちなんだ星座が多いのですが、南の夜空ではさらに鳥の星座も集まります。

秋の四辺形(ペガスス座の胴体)から
フォーマルハウトを目指して線を
つなぐと、つる座が見つかります。



みずがめ座

水瓶をかつぐ
美少年ガニメデス

牧場の神パーンが
変身に失敗した
下半身魚の山羊

火星

やぎ座

みなみのうお座

フォーマル
ハウト

水瓶からこぼれた
液体を受け止める魚

つる(鶴)座

1等星フォーマルハウトから南に15度下がった位置にあります。東西に並び明るい2等星があり、首の長い鳥の形をたどりやすい星座です。鶴のほか、フラミンゴ座とも呼ばれていました。

ほうおう(鳳凰)座

中国に伝わる、五色の羽毛を持つ縁起の良い鳥の星座です。また、西洋では「フェニックス」という、寿命を迎えた後にまた蘇る不死鳥の姿で描かれています。

くじゃく(孔雀)座

形が整っていて姿を想像しやすい星座です。日本からはほぼ見えません。頭部の2等星には「ピーコック(孔雀)」という名前がつけられています。

ピーコック

きょしちょう(巨嘴鳥)座

大きなくちばし(嘴)を持つ南米の鳥の星座です。日本からはほぼ見えません。近くに南天を代表する天体「小マゼラン雲」があります。

小マゼラン雲

地球から20万光年先にある小型の銀河です。地上からは小さなちぎれ雲のように見えます。

点線より下の
星座は松本から
見えません。

星空クイズ!(南天の星座編)

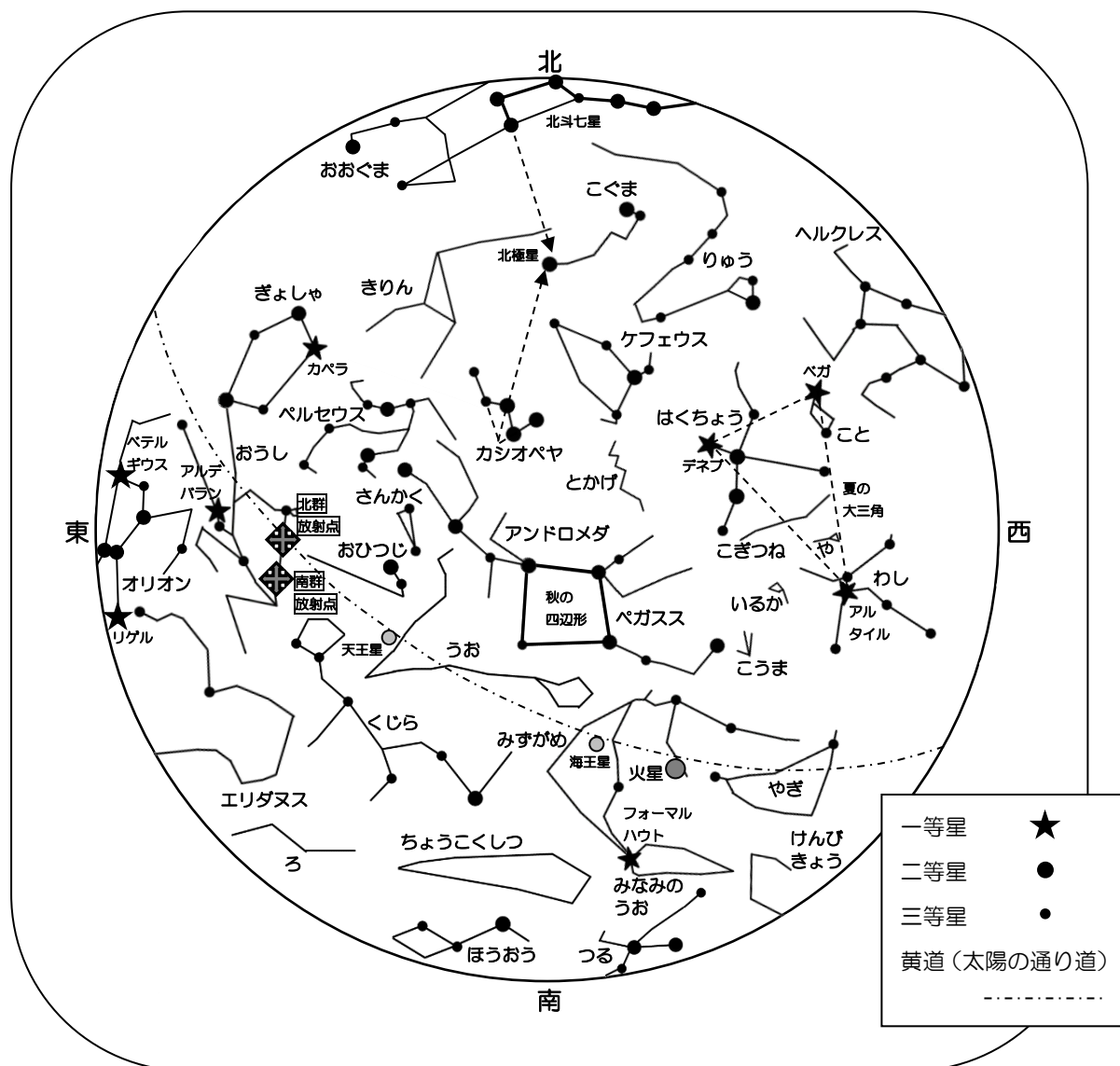
松本から見えない星座はどれ?

- ①やぎ座 ②くじゃく座
③つる座 ④ほうおう座

星のついでに

季節の星空

11月15日20時頃の松本の星空



11月の主な天文情報

- 6(火) おうし座南流星群が極大(観測しやすい)
(出現期間 10/15~11/30、1時間に5個程度出現)
- 8(木) 新月
- 11(日) 細い月と土星が接近(日没後~19時頃)
- 13(火) おうし座北流星群が極大(21時以降は観測しやすい)
(出現期間 10/15~11/30、1時間に5個程度出現)
- 15(木) 金星とスピカ(おとめ座の1等星)が大接近(4時30分頃~日の出直前)
- 16(金) 月と火星が接近(日没後~23時30分頃)
- 18(日) しし座流星群が極大(2時以降は観測しやすい)
(出現期間 11/5~11/25、1時間に数個程度出現)
- 23(金) 満月

★放射点→ある流星群について、1点から流れ星が放射状に飛び出して見える、地上から見た流星群の出発点

★極大→天体の活動が最も活発になること。流星群の場合は、最も多く流星が現れる期間を指します。

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

- 11/10(土) ☆星空散歩・星の観望会 18:30~20:00
天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。
(観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)
受付開始:11/3(土) 8:30~
定員:40人(小学生以上。高校生以下は保護者同伴)
- 11/17(土) ☆星空音楽館 15:00~
プラネタリウムで星空を見ながら音楽を鑑賞しましょう。
今回のテーマは「平成30年度リクエスト特集」です。
申し込み不要。当日先着90人

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

宇宙関連事業講演会

テーマ「影絵を使った天体観測 ~人はなぜ宇宙を研究するのか~」

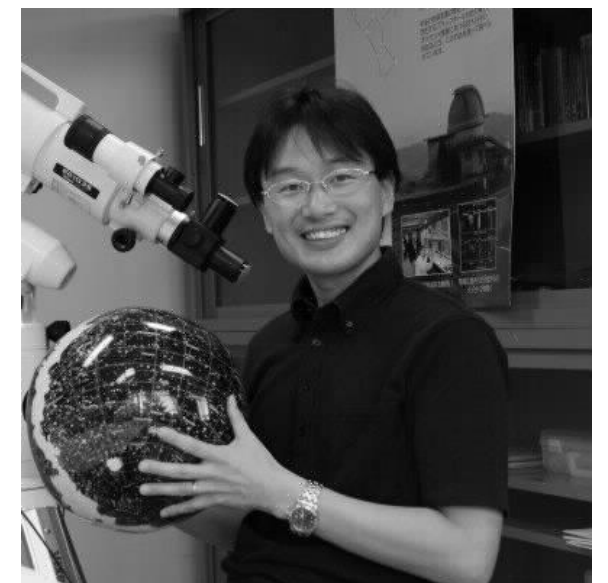
一緒に宇宙を体験しよう。

今年度は信州大学 准教授
みさわとおる 三澤透先生からお話をお聞きします。

☆日時:平成30年12月1日(土)
13時20分~14時55分
(開場12時50分)

☆会場:教育文化センター3階ホール
☆定員:先着160人 ☆入場料:無料
☆講師:三澤透先生
信州大学総合人間科学系
(全学教育機構) 准教授

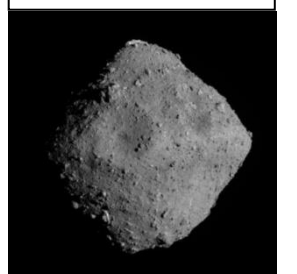
☆対象:小学校高学年~大人向けですが、どなたでも
☆申し込み方法:10月30日(火)~11月29日(木)「インターネット」または「電話」



探査機はやぶさ2 今後の予定

今年10月に予定されていた小惑星リュウグウへの1回目タッチダウンが、来年1月に延期となりました。10月中にリハーサルを何回か行い、結果を受け日程を検討します。延期の理由は、探査によってリュウグウ表面には、タッチダウンの成功に必要な岩塊のない平らで広い地形が少ないと判明したためです。狭い地形で確実にサンプル採集をするために、今後は誘導の精度を慎重に確認していきます。

小惑星リュウグウ



(C) JAXA、東大など